

USB 対応 独立コモンリードリレー接点 デジタル出力ユニット RRY-16CX-USB



製品の価格・仕様・色・デザインは、予告なしに変更することがあります。

特長

■独立コモンのリードリレー接点(1メイク接点)出力 16 点搭載

1メイク接点リードリレー出力 16 点を搭載しています。独立コモンのため 1 点(1 コモン)単位で異なる外部電源に対応できます。出力定格は、1 点当たり最大 2A 125V(AC)、2A 30V(DC)の大容量に設計されています。

■PCI 対応ボード RRY-16C(PCI)H および PCI Express 対応ボード RRY-16C-PE と機能、コネクタ互換

PCI 対応ボード RRY-16C(PCI)H および PCI Express 対応ボード RRY-16C-PE と同様の機能を搭載しています。また、コネクタ形状および信号配置に互換性があるため、従来システムからの移行が容易です。デジタル入出力ドライバ API-DIO(98/PC)で作成されている場合は、API-DIO(WDM)に置き換える必要があります。

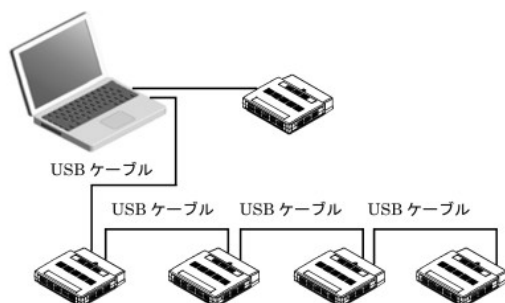
■USB1.1/USB2.0 規格準拠

USB1.1/USB2.0 規格に準拠しており、High Speed(480Mbps)での高速転送が可能です。

■USB ハブ機能を搭載

本体に USB ハブ機能を搭載しており、パソコンの USB ポート 1 つで、最大 4 台の RRY-16CX-USB を接続する事が可能です。*1
4 台以上の RRY-16CX-USB を使用する場合は、パソコン側の別の USB ポートに接続することで可能となります。

また、RRY-16CX-USB 以外にも、CONTEC 製の USB 機器を RRY-16CX-USB の USB ポートに接続することが可能です。*2*3



■Windows に対応したドライバライブラリを添付

添付のデジタル入出力ドライバ API-DIO(WDM)を使用することで、Windows のアプリケーションが作成できます。また、ハードウェアの動作確認ができる診断プログラムも提供しています。

本製品は、リードリレー接点出力を行う、USB2.0 対応のデジタル出力ユニットです。

独立コモンリードリレー接点出力 16 点を搭載しています。独立コモンのため 1 点(1 コモン)単位で異なる外部電源に対応できます。出力定格は、1 点当たり最大 2A 125V(AC)、2A 30V(DC)の大容量に設計されています。

PCI バス対応ボード RRY-16C(PCI)H、PCI Express バス対応ボード RRY-16C-PE とコネクタ形状および信号配置に互換性があるため、従来システムからの移行が容易です。

Windows ドライバを添付しています。専用ライブラリのプラグインで LabVIEW のデータ収録デバイスとしても使用できます。別売の ActiveX コンポーネント集 ACX-PAC(W32)を使用すれば、高度なアプリケーションを短期間で開発できます。

■専用ライブラリ VI-DAQ のプラグインで LabVIEW に対応

専用ライブラリ VI-DAQ を使用することで LabVIEW の各アプリケーションを作成できます。

■計測システム開発用 ActiveX コンポーネント集 ACX-PAC(W32)に対応

当社製デジタル入出力デバイスを簡単に制御できるコンポーネントに加え、計測用途に特化したソフトウェア部品集(各種グラフ、スイッチ、ランプなど)を満載した、計測システム開発支援ツールです。また、データの入出力表示が確認できるデジタルモニタなどの実例集(アプリケーションプログラム)が収録されていますので、プログラムレスでパソコン計測がすぐに始められます。

*1 製品同士を積み重ねて設置することはできません。

*2 RRY-16CX-USB 本体に搭載している USB ポートには、CONTEC 製の USB 機器以外接続しないでください。故障・誤作動の原因となる可能性があります。

*3 USB ハブ機能を使用して複数台接続する場合、セットアップするときは 1 台ずつ設定してください。